

H29年度 医療研究開発推進事業費補助金取扱要領 新旧対照表

変更後	変更前
<p>(定義)</p>	<p>(定義)</p>
<p>第3条 本取扱要領において「補助事業」とは、以下のものをいう。</p> <p>一 ライフサイエンス研究の振興に係る研究開発施設等並びに知的基盤の共用・整備等を促進するために必要な経費を対象機関に補助することにより、ライフサイエンスに関する基礎研究からイノベーション創出に至るまでの科学技術活動全般の高度化及び国の研究開発の効率化を図り、もって科学技術の振興に寄与する事業として別表1から7に掲げた事業</p> <p>二 治験・臨床研究基盤の整備により、我が国発の革新的な医薬品・医療機器を創出するとともに、最新かつ質の高い医療のエビデンスを発信すること、及び医療機関の体制の整備に必要な経費を補助することにより、国内外の医療ニーズを満たす医療機器開発の推進を図る事業として別表の8から123に掲げた事業</p> <p>三 ロボット介護機器の早期かつ安価に上市し、大量に介護現場へ導入することで、要介護者の自立支援と介護従事者の負担軽減を実現し、また、ロボット介護機器の新たな市場を創出する事業として別表の134に掲げた事業</p> <p>四 医療上の必要性が高いにもかかわらず、十分に開発が進んでいない状況にある希少疾患領域において、希少疾病用医薬品の製造販売承認取得を目指す研究開発型企业等による開発を加速化するために、その環境を整備し、開発に係る必要な経費を補助することにより、迅速かつ効果的に希少疾病用医薬品として実用化を推進し、もって対象患者等の治療の実現に寄与する事業として別表の145に掲げた事業</p> <p>五 医療現場のニーズに応える医療機器について、ものづくり中小企業、医療機器等から構成される共同体による開発・事業化を支援し、国内外の市場拡大・獲得や当該医療機器の利用による医療費の適正化を促進する事業として別表の156に掲げた事業</p> <p><u>六 画期的新薬の創出に向けた研究開発を加速し、アカデミア発創薬シーズの実用化における成功確率を向上させるとともに、創薬支援ネットワーク機能の更なる強化やオールジャパンでの創薬研究推進に寄与する事業として別表の17に掲げた事業</u></p>	<p>第3条 本取扱要領において「補助事業」とは、以下のものをいう。</p> <p>一 ライフサイエンス研究の振興に係る研究開発施設等並びに知的基盤の共用・整備等を促進するために必要な経費を対象機関に補助することにより、ライフサイエンスに関する基礎研究からイノベーション創出に至るまでの科学技術活動全般の高度化及び国の研究開発の効率化を図り、もって科学技術の振興に寄与する事業として別表1から7に掲げた事業</p> <p>二 治験・臨床研究基盤の整備により、我が国発の革新的な医薬品・医療機器を創出するとともに、最新かつ質の高い医療のエビデンスを発信すること、及び医療機関の体制の整備に必要な経費を補助することにより、国内外の医療ニーズを満たす医療機器開発の推進を図る事業として別表の8から12に掲げた事業</p> <p>三 ロボット介護機器の早期かつ安価に上市し、大量に介護現場へ導入することで、要介護者の自立支援と介護従事者の負担軽減を実現し、また、ロボット介護機器の新たな市場を創出する事業として別表の13に掲げた事業</p> <p>四 医療上の必要性が高いにもかかわらず、十分に開発が進んでいない状況にある希少疾患領域において、希少疾病用医薬品の製造販売承認取得を目指す研究開発型企业等による開発を加速化するために、その環境を整備し、開発に係る必要な経費を補助することにより、迅速かつ効果的に希少疾病用医薬品として実用化を推進し、もって対象患者等の治療の実現に寄与する事業として別表の14に掲げた事業</p> <p>五 医療現場のニーズに応える医療機器について、ものづくり中小企業、医療機器等から構成される共同体による開発・事業化を支援し、国内外の市場拡大・獲得や当該医療機器の利用による医療費の適正化を促進する事業として別表の15に掲げた事業</p>
<p>(附則)</p>	<p>(附則)</p>
<p><u>附 則(平成29年7月10日 29医研開第1990号)</u> <u>この要領は、平成29年7月13日から施行する。</u></p>	

H29年度 医療研究開発推進事業費補助金取扱要領 新旧対照表

変更後		変更前	
(別表)		(別表)	
補助事業	補助率	補助事業	補助率
1. 創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業	定額	1. 創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業	定額
2. 橋渡し研究戦略的推進プログラム	定額	2. 橋渡し研究戦略的推進プログラム	定額
3. 東北メディカル・メガバンク計画	定額	3. 東北メディカル・メガバンク計画	定額
4. 東北メディカル・メガバンク計画(東日本大震災復興特別会計)	定額	4. 東北メディカル・メガバンク計画(東日本大震災復興特別会計)	定額
5. 医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業	定額	5. 医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業	定額
6. ナショナルバイオリソースプロジェクト	定額	6. ナショナルバイオリソースプロジェクト	定額
7. 感染症研究革新イニシアティブ(拠点形成研究)	定額	7. 感染症研究革新イニシアティブ(拠点形成研究)	定額
8. 国産医療機器創出促進基盤整備等事業	定額	8. 国産医療機器創出促進基盤整備等事業	定額
9. 臨床研究品質確保体制整備事業	定額	9. 臨床研究品質確保体制整備事業	定額
10. 医療技術実用化総合促進事業	定額	10. 医療技術実用化総合促進事業	定額
11. 中央治験審査委員会・中央倫理審査委員会基盤整備事業	定額	11. 中央治験審査委員会・中央倫理審査委員会基盤整備事業	定額
12. クリニカル・イノベーション・ネットワーク推進支援事業	定額	12. クリニカル・イノベーション・ネットワーク推進支援事業	定額
13. 先進医療等実用化モデル事業	定額	12. クリニカル・イノベーション・ネットワーク推進支援事業	定額
1-3-4. ロボット介護機器開発・導入促進事業	1/2、2/3	13. ロボット介護機器開発・導入促進事業	1/2、2/3
1-4-5. 創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	定額	14. 創薬支援推進事業(希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業)	定額
1-5-6. 医工連携事業化推進事業	2/3	15. 医工連携事業化推進事業	2/3
1-7. 創薬支援推進事業(創薬シーズ実用化支援基盤整備事業)	定額		